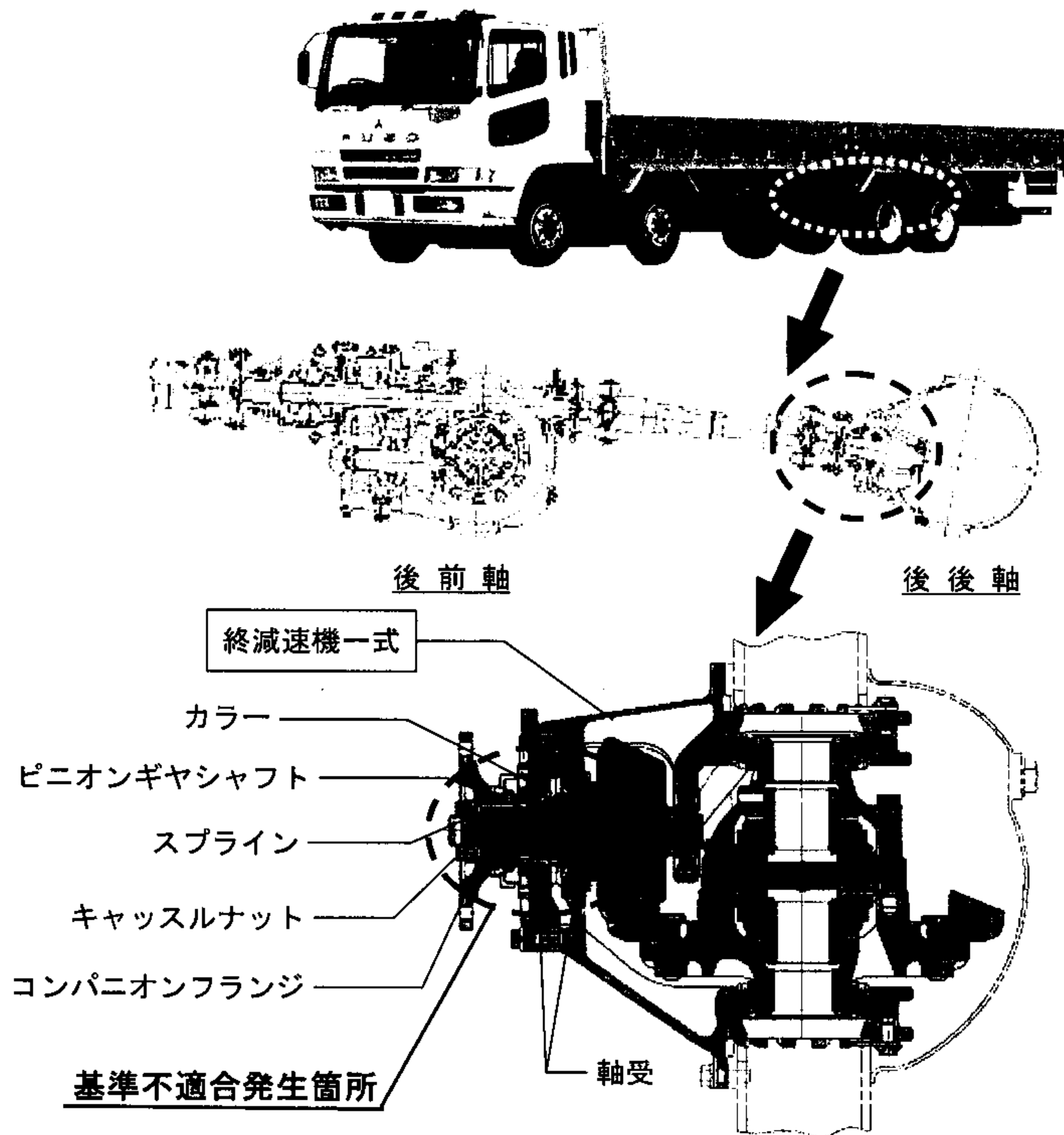


改善箇所説明図



低床式後2軸駆動車の後前軸と後後軸間の推進軸の接手（コンパニオンフランジ）において、噛み合い部分の隙間が不適切なため、後後軸ピニオンギヤシャフトのスプライン部が摩耗しキャスルナットに緩みが生じるものがある、又は、キャスルナットの締付けが不適切なため、当該シャフトの軸受け間カラー一部に摩耗が生じ、軸受けが損傷しキャスルナットに緩みが生じるものがある。

そのため、そのままの状態で使用を続けると、キャスルナットの回り止めの割ピンが折損してコンパニオンフランジが抜け出し、またはピニオンシャフトが折損し、最悪の場合、当該推進軸が脱落して走行不能となるおそれがある。

（改善の内容）

全車両、終減速機一式を良品と交換する。

なお、良品の支給に時間を要するため、当面の暫定対策として、コンパニオンフランジの取付状態を点検し、異常のあるものは良品と交換する。異常のないものは後日良品と交換する。

注：□ は交換部品を示す。

識別：作業完了車には、助手席リヤドアピラー스트ライカー付近に「HD-02」の文字が記載されたシールを貼付ける。 暫定：青色、恒久：白黄色